

講義コード	1333	科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	シュウゴクゴシカクシドウニ	(フリガナ)	カマタイズル
授業科目名	中国語資格指導Ⅱ	担当教員名	鎌田 出
英文授業科目名	Chinese qualification guidance Ⅱ		
基準年次(開講期)	3年次(後期)	履修形態	
曜日/時限/講義室	集中		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	選択
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	中国語検定試験		
授業概要・目的	中国語資格指導Ⅰの受講者を対象に、日本中国語検定協会主催「中国語検定試験」3～4級の受験対策を行う。なお、総合演習においては、リスニングと筆記の両方を演習する。		
到達度評価の 評価項目	日本中国語検定協会主催「中国語検定試験」3～4級を取得可能な程度の中国語力(本講座では、筆記試験対策を中心とする)の習得。		
授業計画			
第1回	ガイダンス …中国語検定試験		
第2回	復習 …ピンイン(声調記号の付け方を含む)の総復習		
第3回	…基本構文の復習①		
第4回	…基本構文の復習②		
第5回	文法 …動詞(有、在など)		
第6回	…前置詞(在、跟など)		
第7回	…助詞(了、着など)		
第8回	…補語(方向、結果、可能)		
第9回	…使役表現など		
第10回	問題演習 …準4級過去問題演習		
第11回	…4級過去問題演習		
第12回	…3級過去問題演習①		
第13回	…3級過去問題演習②		
第14回	まとめ …総合演習①		
第15回	…総合演習②		
教科書・参考書等	参考書については教場にて指示する。中日時点必携。 教場にてプリントを配布する。		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への アドバイス	中国語資格指導Ⅰに引き続き、週に3日以上は中国語に触れておくこと。		
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	出席および授業態度で評価する。講座の性格上、原則として100%の出席を単位取得の要件とする。		
メッセージ			
オフィス・アワー			
その他			